

# 2018年 新增設・改組 & 入試の主な変更点(国公立大:抜粋版)

大学	変更点	学部	学科	変更内容
東京大	一般入試の科目等の変更	理科三類		前期日程で面接および出願書類に志望理由書(本人作成)を追加。
一橋大	一般入試の日程変更	法・社会	法律・社会	前期日程のみ実施。
	募集人員の変更	経済	経済	前期日程で215名→200名、推薦入試で15名(新規)に変更。
滋賀県立大	推薦・AO入試等の変更	法・経済・社会	法律・経済・社会	センター試験を課す推薦入試を新規実施。募集人員は法10名、経済15名、社会10名。
	一般入試の科目等の変更	人間文化	地域文化	地域等の条件を付さない推薦入試Cを新規実施。募集人員は若干名。
京都大	募集人員の変更	工	建築・物理工	前期日程で英語→グループ討論に変更。後期日程でグループ討論を追加。
		薬	薬:6年制・薬科学:4年制	建築:前期日程で80名→78名、特色入試で2名(新規)に変更。 物理工:前期日程で235名→230名、特色入試で5名(新規)に変更。
	推薦・AO入試等の変更	工	建築・物理工	センター試験を課す推薦入試を新規実施。
	一般入試の科目等の変更	薬	薬	センター試験を課すAO入試を新規実施。出願時の提出書類に英語外部試験の成績証明書を含む。
京都工芸繊維大	学部・学科等の新設・改組等	工芸科学		前期日程で学部一括募集に変更。学科は4年進級時に決定。
	推薦・AO入試等の変更			3課程(生体分子応用化学、高分子機能工学、物質工学)を応用化学課程に、2課程(デザイン経営工学、デザイン・建築学)をデザイン・建築学課程に再編する予定。
	一般入試の科目等の変更		デザイン・建築学課程	改組後の経過措置として、一般入試で旧デザイン経営工学課程科目をA方式、旧デザイン・建築学課程科目をB方式として実施。平成31年度からは試験科目を一本化する予定。
大阪大	募集人員の変更	経済	経済・経営	前期日程で213名→206名、AO入試で7名→14名に変更。
		工	全学科	前期日程で793名→766名、推薦入試で27名→54名に変更。各学科での変更は以下の通り。 応用自然科学:前期日程210名→203名、推薦入試7名→14名 応用理工:前期日程240名→232名、推薦入試8名→16名 電子情報工:前期日程157名→152名、推薦入試5名→10名 環境・エネルギー工:前期日程72名→69名、推薦入試3名→6名 地球総合工:前期日程114名→110名、推薦入試4名→8名
	2段階選抜の予告倍率の変更	医	保健	前期日程で156名→151名、推薦入試で4名→9名に変更。各専攻での変更は以下の通り。 看護学:前期日程78名→75名、推薦入試2名→5名 放射線技術科学:前期日程39名→38名、推薦入試1名→2名 検査技術科学:前期日程39名→38名、推薦入試1名→2名
大阪市立大	学部・学科等の新設・改組等	商	公共経営	学部全体の志願者数が募集人員の3倍を超えた場合に、第1志望学科の志願者が募集人員の3倍を超えた学科で第1段階選抜を実施。
	募集人員の変更	商・公共経営	商	公共経営学科を増設予定。募集は学部単位で、学科は2年次後期に決定。
		工	電子・物理工	学科増設のため、前期日程で183名→198名に変更。
	推薦・AO入試等の変更	医	電気情報工	前期日程で33名→39名に変更。
		理	医	大阪府指定医療校5名について、出願制限なし大阪府出身者等限定に変更。
一般入試の科目等の変更	生活科学	生物	推薦入試で住所や在籍校を限定する方式3名→0名、限定しない方式1名→4名に変更。 推薦入試の小論文では生物に関する基礎学力だけでなく、論述を課し英語の基礎学力も問う。また、口述試験も行う。	
2段階選抜の予告倍率の変更	工	化学バイオ工	国際バカロレア入試を新規実施。 推薦入試で指定した者のみ口述試験を実施。	
大阪府立大	学部・学科等の新設・改組等	生命環境科学域	理学類	後期日程でセンター試験の国語を課す。個別試験では論文→数学に変更。 後期日程で予告倍率を17倍→10倍に変更。
	募集人員の変更	現代システム科学域	マネジメント学類	自然科学類を理学類に名称変更し、数理学課程を増設。定員を115名→149名に変更予定。
		電気電子系学類		前期日程で88名→120名、後期日程で21名→24名、推薦入試で6名→5名に変更。受験区分ごとの内訳は前期日程で各30名、後期日程で生物重点型9名・その他各5名。
	推薦・AO入試等の変更	物質化学系学類		推薦入試で37名→57名に変更。受験区分ごとの内訳は英語重点型37名・数学重点型20名。
		機械系学類		中期日程で185名→163名に変更。
		海洋システム工学課程		中期日程で140名→150名に変更。
	一般入試の科目等の変更	生命環境科学域	理学類	中期日程で126名→138名に変更。
神戸大	募集人員の変更	経済	経済	AO入試で選抜方法が以下の通り変更。センター試験の成績は平成29年度または平成30年度のものを利用する。 変更前…第1次選考:出願書類・体験講義・体験演習・面接・適正検査→第2次選考:センター試験 変更後…第1次選考:出願書類→第2次選考:適性検査・口頭試問・面接→最終選考:センター試験
	推薦・AO入試等の変更			推薦入試で英語重点型、数学重点型を設ける。各高校等で推薦できる人数は大阪府内の高校等は英語重点型4名以内・数学重点型3名以内の計7名以内、その他の高校等は英語重点型3名以内・数学重点型2名以内の計5名以内。
	一般入試の科目等の変更			推薦入試で出願資格から理科の履修が削除。 前期日程の理科均等型を廃止し、前期、後期日程で数学重点型を新規実施。

兵庫県立大	一般入試の科目等の変更	経営	組織経営・事業創造	前期日程、後期日程でセンター試験のBを付す地歴・現代社会・倫政から1科目、理科基礎から2または基礎なしの理科から1科目を課す。
徳島大・鳴門教育大 香川大・愛媛大・高知大	インターネット出願の導入・変更	全学部	全学科	一般・推薦・AO入試でネット出願に全面移行し、紙の願書を廃止。
東北大	募集人員の変更	医	医	前期日程で120名→105名、AO入試で15名→25名(センター試験を課す方式10名・課さない方式15名)に変更。
	推薦・AO入試等の変更	歯	歯	前期日程で43名→37名、AO入試で10名→16名(センター試験を課す方式8名・課さない方式8名)に変更。
千葉大	学部・学科の新設・改組等	医	医	入学定員を117名→112名に減少予定。
	募集人員の変更	医	医	前期日程で97名→92名に変更。
東京医科歯科大	募集人員の変更	医	医	後期日程で15名→10名、推薦入試で5名(新規)に変更。
	推薦・AO入試等の変更	歯	歯	前期日程で38名→33名、推薦入試で5名(新規)に変更。
浜松医科大	募集人員の変更	医・歯	医・歯	センター試験を課す推薦入試および国際バカロレア入試を新規実施。
和歌山県立医科大	一般入試の科目等の変更	医	医	後期日程で10名→15名、推薦入試で30名→25名に変更。
鳥取大	募集人員の変更	医	医	前期日程で個別試験の小論文を除外。
	一般入試の科目等の変更	医	医	推薦入試で20名→15名に変更。
広島大	学部・学科の新設・改組等	医	医	前期日程で個別試験の理科1→2科目を追加。
	推薦・AO入試等の変更	医	医	入学定員を120名→115名に減少予定。今後120名に戻る可能性あり。
山口大	2段階選抜の予告倍率の変更	医	医	国際バカロレア入試を新規実施。
	一般入試の科目等の変更	医	医	前期日程で予告倍率7倍で新規実施。
徳島大	募集人員の変更	薬	薬・創製薬科学	前期日程で個別試験の理科1→2科目に変更。
	推薦・AO入試等の変更	薬	薬・創製薬科学	学部一括募集→学科別募集に変更。薬学科は前期日程32名・AO入試8名の計40名募集し、後期日程を廃止する。薬科学科は前期日程20名・後期日程15名・AO入試5名の計40名募集する。
	2段階選抜の予告倍率の変更	歯	歯	推薦入試を廃止し、AO入試を新規実施。
愛媛大	2段階選抜の予告倍率の変更	薬	薬	推薦入試で第2次選考に集団討論を追加。
熊本大	一般入試の科目等の変更	医	医	前期日程で予告倍率10倍で新規実施。
熊本大	一般入試の科目等の変更	医	医	後期日程で予告倍率20倍で新規実施。
熊本大	一般入試の科目等の変更	医	医	前期日程でセンター試験の生物が必須→選択に変更。

## 2018年 新增設・改組&入試の主な変更点(私立大:抜粋版)

大学	変更点	学部	学科	変更内容
早稲田大	募集人員の変更	基幹理工	学系Ⅰ	一般入試で40名→45名に変更。
	英語外部検定利用の導入	国際教養	国際教養	一般入試で英語外部検定利用(4技能:加点)を導入し、英語リスニングを廃止。
	一般入試、センター試験利用入試の変更	政治経済	全学科	一般入試で政治・経済が選択不可に変更。
	推薦・AO入試等の変更	法	法	一般入試で数学が選択可に変更(センター試験の得点を利用)。
京都産業大	学部・学科等の新設・改組等	文化構想・文・商 人間科学・スポーツ科学	全学科	新思考入試(地域連携型)を新規実施。選考は、書類審査→総合試験(筆記)→センター試験(3教科3科目:基準点以上で合格)。
	英語外部検定利用の導入	創造理工	建築・社会環境工	特別選抜入試(科学オリンピック・コンテスト関連)を廃止。
	一般入試、センター試験利用入試の変更	情報理工	情報理工	情報理工学部を新設し、コンピュータ理工学部を募集停止。3→1学科制に変更。
	推薦・AO入試等の変更	総合生命科学	全学科	センター試験利用入試で英語外部検定利用可に変更(見なし満点)。
京都女子大	募集人員の変更	法	法	一般入試の数学の出題範囲から数学Ⅲを除外。
	一般入試、センター試験利用入試の変更	現代社会	現代社会	募集人員を全学科合わせて3名→6名に増員、さらに出願を課題提出型、学科試験型から選択可に変更。
	推薦・AO入試等の変更	全学部	全学科	募集人員を100名→120名に変更。
同志社大	募集人員の変更	現代社会	現代社会	3専攻ごとにそれぞれ募集人員を設ける。
	推薦・AO入試等の変更	全学部	全学科	一般入試A方式で3専攻を複数出願可に変更。
	募集人員の変更	神	神	AO入試を新規実施。
	募集人員の変更	文	全学科	公募推薦を自己推薦→学校推薦に変更。
	募集人員の変更	社会	全学科	入学定員を60名→63名に変更。
	募集人員の変更	法	法律・政治	入学定員を670名→705名に変更。
	募集人員の変更	経済	経済	入学定員を415名→442名に変更。
	募集人員の変更	商	商	入学定員を850名→893名に変更。
	募集人員の変更	政策	政策	入学定員を400名→420名に変更。
	募集人員の変更	文化情報	文化情報	入学定員を280名→294名に変更。
	募集人員の変更	理工	全学科	入学定員を720名→756名に変更。
	募集人員の変更	生命医科学	全学科	入学定員を240名→265名に変更。
	募集人員の変更	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	入学定員を210名→221名に変更。
同志社女子大	推薦・AO入試等の変更	心理	心理	入学定員を150名→158名に変更。
	推薦・AO入試等の変更	グローバル・コミュニケーション	グローバル・コミュニケーション	入学定員を180名→190名に変更。
	推薦・AO入試等の変更	グローバル地域文化	グローバル地域文化	入学定員を150名→158名に変更。
	推薦・AO入試等の変更	法	法律・政治	入学定員を180名→190名に変更。
	推薦・AO入試等の変更	学芸	メディア創造	学校長推薦書の提出を廃止し、実施時期を変更。
立命館大	学部・学科等の新設・改組等	学芸	メディア創造	情報メディア学科をメディア創造学科に名称変更。
	英語外部検定利用の導入	学芸	国際教養	センター試験利用入試で英語外部検定利用可に変更(見なし満点)。
	推薦・AO入試等の変更	全学部	全学科	推薦入試で募集人員を3名→6名に変更、さらにWritingによる適正検査の追加。
	インターネット出願の導入・変更	全学部	全学科	一般入試・センター試験利用入試・推薦入試でネット出願に全面移行し、紙の願書を廃止。
立命館大	学部・学科等の新設・改組等	食マネジメント	食マネジメント	食マネジメント学部を開設予定。
	英語外部検定利用の導入	国際関係	アメリカン大学・立命館大学国際連携	アメリカン大学・立命館大学国際連携学科を増設予定。
	募集人員の変更	理工	環境都市工	環境都市工学科を増設予定。
	募集人員の変更	法	全学科	センター試験利用入試で英語外部検定利用可に変更(見なし満点)。
募集人員の変更	産業社会	現代社会	入学定員を790名→755名に変更。	
募集人員の変更	産業社会	現代社会	入学定員を900名→810名に変更。	

大阪電気通信大	学部・学科等の新設・改組等	工	建築	建築学科を増設予定。
		総合情報	デジタルゲーム ゲーム&メディア	デジタルゲーム学科を再編、ゲーム&メディア学科を増設予定。
		金融経済	資産運用	募集停止予定。
大阪薬科大	学部・学科等の新設・改組等	薬	薬:6年制・薬科学:4年制	薬科学科を募集停止し、薬学科に一体化、定員は294名に増員。
	一般入試、センター試験利用入試の変更		薬:6年制	センター試験利用入試後期を廃止し、センター試験利用入試での定員は14名とする。
	推薦・AO入試等の変更			公募制推薦入試の調査書を50点満点→25点満点に変更、さらに出願資格に評定平均3.2以上の追加。
関西大	英語外部検定利用の導入 一般入試、センター試験利用入試の変更	経済 政策創造	経済 政策・国際アジア法政 策	学部個別日程で2教科型英語外部試験利用方式を新規実施。外部検定で基準点を満たした場合に出願資格を得る。
		政策創造	政策・国際アジア法政 策	全学部日程で3教科型同一配点方式、センター試験利用入試前期で4・6科目型を新規実施。
		人間健康	人間健康	全学部日程で3教科型同一配点方式を新規実施。
		システム理工 環境都市工 化学生命工	全学科	全学部日程で3教科型理科設問選択方式を新規実施。
		システム理工	全学科	センター試験利用入試中期で語学力重視方式を5→3科目型に変更、さらにセンター試験利用入試後期で4科目型を新規実施。
		環境都市工	全学科	センター試験利用入試中期で語学力重視方式を5→4科目型に変更。
関西医科大	学部・学科等の新設・改組等	看護	看護	看護学部を開設予定。
関西外国語大	一般入試、センター試験利用入試の変更	全学部	英語キャリア学科小学校 教員コースを除く全 学科	一般入試前期で英語1科目型のS方式を導入。英語外部検定による加点あり。
	キャンパス新設・移転	英語国際	英語国際	御殿山キャンパス・グローバルタウンを新設。英語国際学部が学研都市キャンパスから移転するほか、全学部・学科の授業が行われる予定。
甲南大	一般入試、センター試験利用入試の変更	文	全学科	センター試験利用型後期、センター試験併用型後期を廃止。
	推薦・AO入試等の変更	フロンティアサイエンス	生命化学	公募制推薦入試における理科の出題範囲が化学基礎、生物基礎に減少。
	インターネット出願の導入・変更	全学部	全学科	一般入試・センター試験利用入試・推薦入試でネット出願に全面移行し、紙の願書を廃止。
甲南女子大	学部・学科等の新設・改組等	医療栄養	医療栄養	医療栄養学部を開設予定。
神戸女学院大	英語外部検定利用の導入	文	英文	一般入試前期A・B・C日程と後期日程で英語資格試験利用型入試を新規実施。独自試験の英語の代わりにみなし得点を利用。
	推薦・AO入試等の変更			AO入試を新規実施。出願資格には英語外部試験のスコア取得を含む。
	インターネット出願の導入・変更	全学部	全学科	一般入試・センター試験利用入試でネット出願を導入し、紙の願書を廃止。
武庫川女子大	インターネット出願の導入・変更	全学部	全学科	センター試験利用型を含む一般入試・公募制推薦入試でネット出願に全面移行し、紙の願書を廃止。

※受験を検討される大学につきましては、必ず各大学の入試選抜要項にてご確認ください